

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4 年 5 月 14日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区吉祥院石原堂ノ後西町 5	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 京都スバル自動車株式会社 代表取締役社長 阿部 欣也

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	340 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	108 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		802 台
販売した自動車の合計 （C）		1250 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		36 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	・ 自動車の環境性能の揭示 ・ お客様へのエコカーのメリット説明
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	2022 年 8 月 2 日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名)
京都市右京区西京極東大丸町八番地	京都ダイハツ販売株式会社 代表取締役 池 辺 聡 志

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	28 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	713 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		7597 台
販売した自動車の合計 (C)		8338 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 ((A) + (B)) / (C)		8.89 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 5月 16日
報告者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都府京都市南区吉祥院三ノ宮町100番地	報告者の氏名（法人にあつては、名称及び代表者名） 京都トヨタ自動車株式会社 代表取締役 桑田 昌宏

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	6 台
	燃料電池自動車	4 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	42 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	1661 台
	クリーンディーゼル車	49 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率に別に定める基準を満たすもの）	187 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		1942 台
販売した自動車の合計 （C）		3891 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		50 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	展示車・試乗車による、現車を活用した訴求
--	----------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	2022年 7月 17日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区朱雀正会町1番地2	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 京都トヨペット株式会社 代表取締役 長井 貴裕

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	36 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	2305 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	82 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		3557 台
販売した自動車の合計（C）		5980 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		41 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	2022年 8月 25日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区西九条高島町4 5 番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 京都日産自動車株式会社 代表取締役 奥田 俊彦 075-681-7121

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	105 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	19 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	2507 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		1485 台
販売した自動車の合計 （C）		4116 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		63.9 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	・自動車環境性能の揭示 ・乗換シミュレーションでコスト面の優位性をアピール等
--	---

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 6月 11日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市右京区西院寿町40番地3	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社京都マツダ 代表取締役 松島 一晃

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	1 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	20 台
	クリーンディーゼル車	115 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	9 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		167 台
販売した自動車の合計 (C)		312 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		46 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	セールカーでエコカーを購入した場合、毎月エコカー手当を導入している。
--	------------------------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

京都市長殿	2022年5月22日
報告者の住所 〒601-8445 京都市南区西九条菅田町15	報告者の氏名 京都三菱自動車販売株式会社 取締役社長 小林 康

取

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	8 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	167 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	351 台
	クリーンディーゼル車	147 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる 自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	93 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		287 台
販売した自動車の合計 （C）		1053 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		72. 7% パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	・社外イベント参加による「次世代自動車」周知の啓発 ・補助金を組み込んだサブスクリプションの販売促進 ・新型アウトランダー発売、購入特典キャンペーン実施 ・タブレットによるエコカーと非エコカーとの維持費比較説明ツールの活用 ・エコカー、PHEVの試乗会
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和4年7月23日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区吉祥院向田西町 1 番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社京滋マツダ 代表取締役 津田正樹

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	153 台
	クリーンディーゼル車	344 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	0 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		665 台
販売した自動車の合計 （C）		1162 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		43 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	・クリーンディーゼル、ディーゼルハイブリッド、プラグインハイブリッドをパワートレインとした新型車（CX-60）の予約会を開催。 ・ホームページで自動車環境性能を掲示 ・クリーンディーゼル車1台販売につき500円を交通遺児支援募金とさせていただき、販売の促進にも繋げている。
--	--

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	R4 年 7 月 30 日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京都市左京区一乗寺地藏本町5-1	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社小山モータース 代表取締役 小山純平

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	1 台
	燃料電池自動車	台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	台
	天然ガス自動車	台
	ハイブリッド自動車	39 台
	クリーンディーゼル車	台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	47 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		21 台
販売した自動車の合計 (C)		108 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 ((A) + (B)) / (C)		80 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	ホームページにて環境への取り組みについての掲示。 https://dealer.honda.co.jp/hondacars-kyotosakyo/environment/
--	---

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 6月 11日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市右京区山ノ内池尻町8番地2	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社シュテルン京都 代表取締役 松島 一晃

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	10 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	8 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	148 台
	クリーンディーゼル車	233 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	0 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		103 台
販売した自動車の合計 （C）		502 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		79 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	セールカーでエコカーを購入した場合、毎月エコカー手当を導入している。
--	------------------------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4 年 8 月 29 日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名)
京都府向日市寺戸町寺田 5 0 - 2	株式会社スズキ自販京都 代表取締役 金塚 昭

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	4408 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	0 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		5349 台
販売した自動車の合計 (C)		9757 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		45 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	乗用車については、小型乗用車の 7 0 % 程度がハイブリッド車であり売れ筋もハイブリッド車になっている。 また軽自動車も軽乗用については、ハイブリッド車が主流である。しかしながら軽商用についてはハイブリッド車の設定がないため、今後メーカーよりEV車又はハイブリッド車の発売が待たれる。
--	---

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	平成 24 年 5 月 13 日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市右京区西院西溝崎町15番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社大黒商会 代表取締役 井上雅文

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	3 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	0 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	0 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		525 台
販売した自動車の合計 (C)		528 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 ((A) + (B)) / (C)		0.6 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	24年度は、EV車の販売が伸びます。
--	--------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和4年6月29日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府京都市中京区南大炊御門町1-1	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） トヨタカローラ京都株式会社 代表取締役 山本宏樹

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	1 台
	燃料電池自動車	1 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	22 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	1,924 台
	クリーンディーゼル車	193 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	920 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		2,675 台
販売した自動車の合計（C）		5,736 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B）／（C））		53.4 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	電気自動車の販売拡大に向けてた基盤づくりとして、24時間誰でも使える急速充電設備の設置に取り組む事を決めました。 設置は令和4年度からになります、令和7年度までに全店舗に設置を予定しています。
--	---

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	2022年5月16日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区上鳥羽角田町10	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 日産自動車販売株式会社 代表取締役社長 須山義弘

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	3 台
	燃料電池自動車	台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	台
	天然ガス自動車	台
	ハイブリッド自動車	45 台
	クリーンディーゼル車	台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率率が別に定める基準を満たすもの）	台
（A）及び（B）に該当しない自動車		44 台
販売した自動車の合計 （C）		92 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B）／（C））		52 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	●エコカー補助金等のPR。 ●エコカーのメリット説明。 ●V2H、V2LとEV車の導入メリットの説明。 ●高年式車輛ユーザーへのEV、e-POWER車の代替提案。
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	22 年 9 月 27 日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名)
京都市南区吉祥院池田町28	ネットワ京華株式会社 社長 和見 吉夫

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	1 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	15 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	738 台
	クリーンディーゼル車	109 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	57 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		1775 台
販売した自動車の合計 (C)		2695 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 ((A) + (B)) / (C)		34.1 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4 年 6 月 4 日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市右京区西院月双町108番地1	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) ネッツトヨタ京都株式会社 代表取締役 山 本 善 嗣

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	3 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	9 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	582 台
	クリーンディーゼル車	13 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	178 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		967 台
販売した自動車の合計 (C)		1,752 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		44.8 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	☐ エコカー一覧ポスターの掲示 ☐ エコカーリーフレットによるお客様へのご説明 ☐ エコカー販売促進企画の実施(ご成約特典の設定)
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4 年 7 月 2 5 日
報告者の住所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 京都市中京区壬生仙念町 5	報告者の氏名 (法人にあっては, 名称及び代表者名) ネッツトヨタヤサカ株式会社 代表取締役 桑田 昌宏

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	4 台
	燃料電池自動車	7 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	21 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	1550 台
	クリーンディーゼル車	188 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として 用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	0 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		552 台
販売した自動車の合計 (C)		2322 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		76. 2 パーセント

温室効果ガスを 排出しない自動車 及び温室効果 ガスの排出の量 が相当程度少な い自動車の提供 における取組	特になし
--	------

注 枠に収まらない場合は, 別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 6月 11日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市右京区西院南高田町10番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社服部モーター商会 代表取締役 松島 一晃

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	11 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	23 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	23 台
	クリーンディーゼル車	434 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	0 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		337 台
販売した自動車の合計 （C）		828 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		59 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	セールカーでエコカーを購入した場合、毎月エコカー手当を導入している。
--	------------------------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 6月 11日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市北区平野宮本町7番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社ファーレン京都 代表取締役 松島 一晃

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	24 台
	クリーンディーゼル車	32 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	0 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		76 台
販売した自動車の合計 （C）		132 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		42 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	セールカーでエコカーを購入した場合、毎月エコカー手当を導入している。
--	------------------------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 6月 11日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市左京区高野西開町59番地	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社ファーレン古都 代表取締役 松島 一晃

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	7 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	160 台
	クリーンディーゼル車	29 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	0 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		132 台
販売した自動車の合計 (C)		328 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		60 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	セールカーでエコカーを購入した場合、毎月エコカー手当を導入している。
--	------------------------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 6月 11日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市西京区桂千代原町56番地	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社平安スズキ 代表取締役 松島 一晃

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	111 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	16 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		92 台
販売した自動車の合計 (C)		219 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		58 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	セールカーでエコカーを購入した場合、毎月エコカー手当を導入している。
--	------------------------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 5月 15日
報告者の住所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 京都市南区吉祥院三ノ宮西町93	報告者の氏名 (法人にあっては, 名称及び代表者名) 株式会社ホンダオートモリカワ 代表取締役 塩谷秀明

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	3 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	203 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	355 台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		273 台 561
販売した自動車の合計 (C)		834 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		67.3 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	① ホンダメーカーとタイアップしてのハイブリッド試乗体感試乗会を実施 ② 販売価格が高くまだまだ市場に受け入れられていない電気自動車の試乗車配備 ③ 初売りや感謝祭等の大きな販売イベントでの電気自動車並びにハイブリッド車の率先 P R
--	---

注 枠に収まらない場合は, 別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4 年 5 月 23 日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市右京区西院東貝川町57	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名) 株式会社ホンダカーズ京都 代表取締役 米澤 勇人

京都市地球温暖化対策条例第 35 条第 3 項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	2 台
	燃料電池自動車	台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	台
	天然ガス自動車	台
	ハイブリッド自動車	1,706 台
	クリーンディーゼル車	台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの)	台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		3,259 台
販売した自動車の合計 (C)		4,967 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		34 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	お客様へエコカーのメリットを説明し提案した。 水素エネルギー普及促進事業 S H S を活用した F C V 体験乗車事業を実施した。 自動車の環境性能を掲示した。 エコカーの販売促進のキャンペーンを実施した。
--	--

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4 年 7 月 11 日
報告者の住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都市山科区御陵中筋町 1 番地	報告者の氏名（法人にあつては、名称及び代表者名） 株式会社ホンダ京都 代表取締役 磯田 尚孝

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	148 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として 用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	156 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		200 台
販売した自動車の合計 （C）		504 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		60.3 パーセント

温室効果ガスを 排出しない自動車及び温室効果 ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供 における取組	・お客様へのエコカーのメリット説明
--	-------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和4年8月25日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 奈良市登美ヶ丘4-5-5	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社 ホンダネット京奈 代表取締役 島田 順弘 電話 0742-52-3888

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。		
	合計台数	
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	69 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	96 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		84 台
販売した自動車の合計（C）		249 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		66.3 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組

**Honda Cars 南京都はCO₂排出量
前年度比5%削減を目標に、環境保全活動を
実施して参ります!!**

環境方針

■基本理念
当社は、地球環境の保全を最重要課題のひとつと捉え、自動車の販売・整備を通じて、人の健康の維持と地球環境の保全に積極的に努め、お客様や地域社会に喜ばれるグリーンディーラーを目指します。

■基本方針
基本理念に従い以下の基本方針を定めます。

1. 事業活動に当たり、環境に関する法令・規則を遵守し、環境保全に努めます。
2. 環境に配慮した商品（低公害車・低燃費車）の販売、および点検整備の促進を図ります。
3. 事業活動の全ての領域で、省エネルギー、省資源、リサイクルの推進、廃棄物の削減に努めます。
4. 地域の環境保全活動に積極的に参加し、地域との環境コミュニケーションを図ります。
5. 環境保全意識を高めるため、全従業員に対する環境教育や、広報活動を実施します。

2019年6月1日
株式会社ホンダネット京奈
代表取締役社長 島田 順弘

環境問題の解決に向けた取り組みを推進します

私たちの事業活動における省エネルギー・省資源、温室効果ガス排出量の削減はもとより、自動車販売業の社会的役割として、電動車（EV）などの環境問題の解決に資する商品・サービスの社会への普及を通じて、環境問題の解決に貢献します。

7 2025年までに
CO₂排出量を
2013年比50%削減

12 2030年までに
CO₂排出量を
2013年比25%削減

13 2050年までに
CO₂排出量を
2013年比0%削減

【主な取り組み】

- ・EV車の普及等によるカーボンニュートラル社会の実現
- ・太陽光発電パネルの設置による温室効果ガスの削減
- ・納車センターによる輸送行程の温室効果ガスの削減
- ・水溶性塗料の利用推進、リサイクルパーツの活用
- ・3R（Reduce・Reuse・Recycle）の促進

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	令和 4年 6月 11日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市右京区西院南高田町10番地	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 株式会社マツシマトライデントキャピタル 代表取締役 松島 一晃

京都市地球温暖化対策条例第 3 5 条第 3 項の規定により報告します。		
		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車（A）	電気自動車	0 台
	燃料電池自動車	0 台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車（B）	電力併用自動車 （プラグインハイブリッド自動車）	0 台
	天然ガス自動車	0 台
	ハイブリッド自動車	7 台
	クリーンディーゼル車	0 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 （燃料消費効率が別に定める基準を満たすもの）	0 台
（A）及び（B）に該当しない自動車		27 台
販売した自動車の合計 （C）		34 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 （（A）＋（B））／（C）		21 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	セールカーでエコカーを購入した場合、毎月エコカー手当を導入している。
--	------------------------------------

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。

新車販売実績報告書

(宛先) 京都市長	〇 年 〇 月 〇 日
報告者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	報告者の氏名 (法人にあっては、名称及び代表者名)
京都市南区吉原院跡南町1番地	株式会社ヤナセ京都支店 岡本 淳

京都市地球温暖化対策条例第35条第3項の規定により報告します。

		合計台数
温室効果ガスを排出しない自動車 (A)	電気自動車	12 台
	燃料電池自動車	台
温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車 (B)	電力併用自動車 (プラグインハイブリッド自動車)	12 台
	天然ガス自動車	台
	ハイブリッド自動車	123 台
	クリーンディーゼル車	305 台
	揮発油又は液化石油ガスを内燃機関の燃料として用いる自動車 (燃料消費効率に別に定める基準を満たすもの)	台
(A) 及び (B) に該当しない自動車		209 台
販売した自動車の合計 (C)		661 台
温室効果ガスを排出しない自動車及び 温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の販売割合 (((A) + (B)) / (C))		68.4 パーセント

温室効果ガスを排出しない自動車及び温室効果ガスの排出の量が相当程度少ない自動車の提供における取組	・環境性能の揭示をカーワグマスポックボードに2万各様に300-1L ・EV充電用ケーブルユニット無償提供 (PHV、EQの購入時) ・店舗用急速充電器設置 ・エコカー・メソッド案内 (環境面、税制面)
--	---

注 枠に収まらない場合は、別紙として資料を添付してください。